

報道関係者各位

2019年10月16日

株式会社 滋賀レイクスターズ  
代表取締役 西村 大介

## #11 佐藤卓磨選手が大津開催 24 試合に毎試合 2 名をご招待 「タクマシート」招待企画実施のお知らせ

この度、滋賀レイクスターズ#11 佐藤卓磨選手による招待企画、「タクマシート」を設置することとなりましたのでお知らせいたします。

試合会場で一人での観戦が難しい障害を持つ方々に、試合会場でプロの迫力や臨場感、一体感を感じてもらいたいという思いから、2名の障害者と介助者をご招待します。

報道関係の皆様におかれましては、ぜひこの取り組みをご取材いただきますよう、お願い申し上げます。

本件についてのお問い合わせは、広報（大宮 080-4015-9278）までご連絡をお願いいたします。

### 【「タクマシート」招待企画】

- 対象試合 2019-20 シーズン ウカルちゃんアリーナ（大津）開催の 24 試合
- 招待席 2 階車椅子席
- 対象者・人数 大津市障害者自立支援協議会加盟施設の皆様 各試合 2 名（+介助者 2 名）
- 募集方法 大津市障害者自立支援協議会より各施設に案内し、取りまとめいただきます

佐藤選手は 2018 年 8 月の不祥事以降、社会奉仕活動としてこの 1 年の間に県内各地で 70 回を超えるボランティア活動等に従事いたしました。そして、それらの活動を通して、プロスポーツ選手が果たすべき役割は、試合でひたむきにプレーする姿を励みや楽しみにしていただくこと、また、地域社会のロールモデルとなることと考えるようになりました。

「タクマシート」では、試合会場で一人での観戦が難しい障害を持つ方々をご招待し、自身のプレーやプロの迫力、臨場感、一体感を感じてもらい、励みや楽しみにしていただくことを目的としております。

<大津市障害者自立支援協議会>

<https://www.otsuziritu.org/>

障害者自立支援協議会は、平成 7 年に滋賀県の甲賀圏域に設置された「障害児・者サービス調整会議」がモデルとなっています。大津市でも平成 12 年から地域の障害福祉に関わる様々な課題の共有と解決にむけた協議の場として「大津市障害者サービス調整会議」を設置していました。平成 18 年 10 月、障害者自立支援法によって市町村に障害者自立支援協議会の設置が義務づけられたのを機会に、その名称を「大津市障害者自立支援協議会」と改称しました。さらに名称だけでなくその機能を向上させるために、組織や事業内容の整備を進めています。

——— 本リリースに関するお問い合わせ ———

(株)滋賀レイクスターズ (担当)大宮

〒520-0801 滋賀県大津市におの浜 4-7-5 オプテックスにおの浜ビル 3F

TEL : 077-527-6419 FAX : 077-527-1029 (E-Mail) pr@lakestars.net

ONE FOR LAKES  
ALL FOR SHIGA

